

パブコメ集計結果(長寿・障害総合研究(長寿障害))

1. 総数: 17 件

2. 賛否について:

○賛成:	14 件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	3 件
○反対:	0 件
計	17 件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・聴力障害、視覚障害につながる疾患の予防、病態解明は、重要な施策であり、感覚器疾患に対しても研究費の維持継続をお願いする。
- ・高齢者・障害者などの QOL を上昇させるための研究は、経済状況のいかにかわらず推進すべきテーマである。
- ・未曾有の高齢化社会を迎えるにあたり、最優先に実施していく必要がある。
- ・研究が進み、介護を受ける人の障害が軽減することにより、介護者の負担も軽くすることができると思う。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

- ・将来のブレークスルーをめざして研究している人に、もう少し広く研究費を配るべきである。
- ・課題を集約して、文科省が行っている事業と協力して、病気の早期発見を目指してもらいたい。
- ・日常生活の中での身体の動かし方や、全身の細胞の基盤を活性化する戦略などを応募する領域がない。

③反対